





この度は奨学金を頂きましてありがとうございます。現在僕は高校2年生で、今年の秋には年間行事の中でも最大のイベントである修学旅行があります。

今回頂いた奨学金は、その旅費に使わせて頂きます。今年の旅行先は沖縄です。一度も行った事がない場所です。様々な伝統文化や戦争について学んだり、貴重な体験学習をさせて頂くので、有難みを持って学んでいきます。修学旅行を通して自分自身の将来に生かせる良い機会として悔いの残らぬよう、これからも色んな事にチャレンジして頑張っていきます。

この度は奨学金を頂きありがとうございます。頂いた奨学金は、将来の夢の進学、幼稚園教諭の資格取得の為に大学へ進学に使わせて頂きます。大学へ進学したら、バイトをしようと考えているので、勉強とバイトを両立させて頑張っていきます。本当にありがとうございました。

# 奨学金 ありがとう ございます



大会やテストが重なりお礼が遅くなってしまったこと、申し訳ございません。この度は奨学金をありがとうございました。私は中学から始めたバレーボールを高校に入学してからも続けています。頂いた奨学金は大会の遠征費に使わせていただきます。

勉強も中学の頃に比べると一段と難しくなりましたが、部活との両立をはかって日々努力しています。みなさんからの期待に少しでもこたえられるように頑張ります。本当にありがとうございました。

この度は奨学金を頂きありがとうございます。私は、高校に進学し将来の夢である薬剤師になれるように日々勉強に励んでいます。これからも、一生懸命勉強し将来社会の一員として役に立てるよう努力して参ります。本当にありがとうございました。

この度は奨学金支援をして頂き有難うございます。感謝しております。この度は娘が入院中であり...孫が高校受験の時より勉強を指導して頂いたり大変お世話になっております。無事公立高に合格し、今はバイトをしながら母の病院に週1回行くようにし、卒業後は自衛隊に入りたいと頑張っております。小5の弟も今月(9月)研修旅行、高校は10月に修学旅行を控え、楽しみにしております。

家の負担が減ったと思うので、孫を見る私も大切にに使わせて頂きたいと思えます。まずはお礼まで (祖母より)

奨学金を受けた12名の方々から礼状を頂いています。今回はその一部を掲載します。

**高等教育の修学支援新制度**  
**2020年4月から新制度がスタート!**

対象  
住民税非課税世帯・準する世帯の学生

授業料・入学金の免除/減額 + 給付型奨学金の支給

**報 告**  
「継続は力なり」を実践してきた「風花の会」そしてつなぐを一番大切に情報発信を続けてきた広報紙が今回で100号を迎えることが出来たとし、編集しました。100号に向けて新たな気持ちでスタートです。会員の皆さまの声を盛り込んでいきたいと思っておりますので、どうぞご意見・ご希望をお寄せください。広報部一同心よりお待ちしております。ご投稿くださいました皆さま、ご協力ありがとうございました。

**編集後記**  
波部夕三様(享年94歳)  
社務局長が11月19日逝去されました。ご逝去を悼み、追悼文集を編集しました。ご逝去を悼み、追悼文集を編集しました。ご逝去を悼み、追悼文集を編集しました。

- 芳志を頂きありがとうございます**
- 株式会社 トートー 事務機 様
  - 株式会社 伊藤園 様
  - サントリー パレックス株式会社 様
  - 北海道コカ-Cola ボトリング株式会社 様
  - 美鈴コーヒージャパン株式会社 様
  - 谷保製菓株式会社 様
- 行事予定**
- 1月18日(出) 新年親睦会 (ホムラングランドホテル)
  - 2月16日(日) 担当協会の長 事務局局長 自立支援員会議 (市民活動センター)
  - 3月1日(日) ひより親家庭児童新入学お祝い会 (市民活動センター)
  - 4月5日(日) 胆振管内母子寡婦福祉連絡協議会総会 (市民活動センター)
  - 6月7日(日) 一般社団法人 苫小牧風花の会総会 (市民活動センター)
  - 未定 胆振管内母子寡婦福祉研修大会
- 新入会員の お知らせ 7月~12月**  
13名の会員加入がありました。  
※ご入会も加入出来ます。(連絡先は) 事務局(06-7788000)迄

続けませんか、明日へのチカラ。

苫小牧ヤクルト販売株式会社  
〒053-0853 苫小牧市花園町1-2-11 TEL.0144(73)8960

静内営業所  
〒056-0004 日高郡新ひだか町静内線町2-6-23 TEL.0146(42)1064

☎0120-8960-75 (受付時間 月~金 8:30~17:00 / 土 8:30~16:00) 日・祝日・年末年始を除く

もっと知ろう! 自分のまちの水のこと!

苫小牧市上下水道部で「新しい広報」をはじめました!

LINE@ お友だち募集中!

株式会社トートー事務機

## 全国母子寡婦福祉研修大会及び寡婦研修交流会に参加して

令和元年10月26日(土)~28日(月) 参加人数12名

私は「風花の会」に入会して約二十年になります。母子から始まり、現在は寡婦会員としていろいろな行事等にも参加させていただいております。

全国各地から参加の六名の方が発表されました。このような大会に参加することにより、あらためて、ひとり親家庭等の暮らしの安定と安心及び寡婦の福祉の向上について考えさせられます。



爽やかな秋晴れのもと、令和元年九月二十八日道南四ブロック研修会が苫小牧で開催されました。会場はハルテールに各ブロックから一名二名が着くという、いつもとは違う雰囲気の中、午前中はカラオケ機を使った実技で歌をうたうだけの筋肉の強化、認知症の予防などというお話で、カラオケで演歌などを歌ったり、歌謡曲に合わせて身体を動かしたり、笑いや歓声が上がりとても楽しい実技でした。

九月七、八日に山形県天童市で開催された大会に参加してきました。残暑が厳しく気温が三十度を越えていましたが、初めて訪れた山形県は感慨深い旅になりました。研修討議では七人の発表者の一人として加わり、ほかの登壇者から母子である逆境を超えて資格の取得や、起業、子ども食堂運営など地域に貢献する活動が発表され、この方々と一緒に発表する機会を貰ったことは光栄でした。私は「未来につなぐ世代の輪」の演題で母子から寡婦になった方が後輩の声を聴き、孤立する母子を減らすためにできることを体験と日々の活動を背景に発表しました。翌日の講演では「中川イセ」さんの生涯の語り劇を聞き、山形出身で網走市の女性議員として尽力した女性がたくさん感動しました。再放送されている「おしん」と同様に、山形県出身の女性が過酷な幼少期を過ごし、苦難を人生の力に変えて弱い立場の人のために尽くす部分が重なりました。母子への支援は過去と比べれば改善されていますが、貧困格差の問題は時代を超えて課題となっています。ひとり親家庭であっても子

らすためにできることを体験と日々の活動を背景に発表しました。翌日の講演では「中川イセ」さんの生涯の語り劇を聞き、山形出身で網走市の女性議員として尽力した女性がたくさん感動しました。再放送されている「おしん」と同様に、山形県出身の女性が過酷な幼少期を過ごし、苦難を人生の力に変えて弱い立場の人のために尽くす部分が重なりました。母子への支援は過去と比べれば改善されていますが、貧困格差の問題は時代を超えて課題となっています。ひとり親家庭であっても子



き、何より、心優しい先輩会員の皆様と行動をともにさせていただくことは楽しく、また、非常に勉強になり活力となります。機会がありましたら、ぜひ、ご参加してみたいと思います。

## 第63回東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会

鈴木 弥生



# 風花の会によせて

苫小牧市長 岩倉 博文

新年あけましておめでとうございます。

苫小牧風花の会の皆様におかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。貴会には、本市の学習支援事業を受託いただき、子ども・子育て事業の一端を担っていただいていることに対し、厚くお礼申し上げます。

昨年5月1日、皇太子殿下が天皇陛下に即位し、「平成」から「令和」に元号が変わり、新しい時代の幕が開け、このたび「風花」が発刊100号を迎えることにお祝いと心からの敬意を表します。本市としても、市民の皆様とともに明るい未来への力強い一歩を踏み出すことができる市政運営に努めてまいります。

市民の皆様から4期目の市政運営を任されて、1年半が経過しました。改めて「ふるさと苫小牧のために一生懸命尽くしたい」との想いを強くしており、使命感をもって市長としての責任を果たしてまいりたいと考えております。

4期目の目標として、「財政基盤のさらなる強化、そして20年先を見据えたまちづくり」を掲げています。これまで、職員が一丸となって取り組んできた成果もあり、財政の健全性は確保される状況で推移しております。しかし、人口減少社会の本格化や少子高齢化などにより経済への影響が懸念され、これまで同様の財政運営を行えば、再び状況が悪化することが予想されます。本市においては、目まぐるしく変化する社会情勢を的確に把握し、将来も安心して生活できるまちを目指して、各種施策を推進してまいります。

とりわけ、4期目の基本テーマを「快適都市を目指して～笑顔あふれるふくしのまちづくり～」としています。

3期目から取り組んできた、ふくしのまちづくりへの挑戦となりますが、ふくしとは幅広いテーマであり、これまでの取り組みの継続性を持ちつつも、常に時代に合う新しい視点で各種施策を実施していく必要があると考えます。みんなで支え合い、助け合い、ささやかな心遣いが響き渡り、安心して暮らしていけるコミュニティの実現を市民の皆様とともに、目指してまいります。

各種施策を実施していく上で、市民の声が大事であると考えます。まちかどミーティングやまちづくりトークなどの広報事業を通じ、市民と行政との対話を充実させ、市民の声をまちづくりに生かしていくとともに、市民の見える形にしていけるよう取り組んでまいります。

結びとなりますが、日々の活動において、福祉の充実のためご尽力されております貴会の今後益々のご発展と役員・会員の皆様のご健勝を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

教育福祉センター内売店  
リニューアルオープンしました!!

駄菓子コーナーができました!!

みんな来て下さい

たくさんあるよ

令和元年度 TOMA塾(学習塾)

生徒募集中!! 懇親会

問い合わせは事務局まで